

パナソニック
エコキュート

- トップページ
- エコキュートのしくみ
- ▣ 特長
- カンタン選び方ガイド
- ▣ 商品ラインアップ
- ▣ よくあるご質問
- 上手な使い方
- ユーザーの声
- エコキュートショートムービー
- 光熱費シミュレーション
- 関連リンク集
- カタログを見る・請求する
- ▣ 工事・取扱説明書
- 施工される方へ
- 施工例ムービー
- エコキュートへのリプレイスについて
- ショールーム

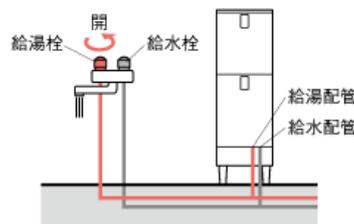
AiSEG2
(HOME IoT)

エコキュートQ&A 冬場によくあるご質問(凍結)など

Q 蛇口からお湯が出ない(台所・洗面・お風呂)

A 給湯機(貯湯ユニット)の給水配管や給湯配管が凍結している事が考えられます。

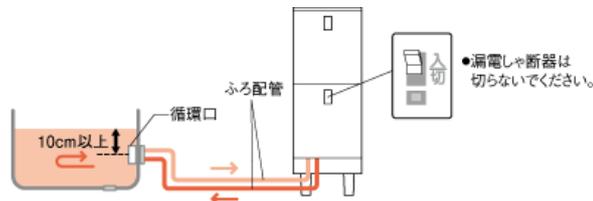
- 処置方法
給湯栓(お湯側蛇口)を少し開いて解凍するのを待ちください。
- 今後の予防
リモコンの給湯温度を「水」に設定いただき、1分間に200ml程度出るよう、給湯栓(お湯側蛇口)を開けてください。
※一部「水」設定ができない機種がございます。



Q エラー「U22」の表示が出てお湯はりができない。

A 断水検知の表示ですが、給湯機(貯湯ユニット)の給水配管やふろ配管が凍結している事が考えられます。

- 処置方法
『決定』または『確定』スイッチを押すとエラー表示が解除されます。
解除されないときは、台所リモコンの「メニュー」を3秒押し、浴室リモコンの「リモコン切/入」を「入」にしてください。
給湯栓(お湯側蛇口)を少し開いて解凍するのを待ちください。
- 今後の予防
リモコンの給湯温度を「水」に設定いただき、1分間に200ml程度出る様、給湯栓(お湯側蛇口)を開けてください。
※一部「水」設定ができない機種がございます。
- ふろ配管の凍結予防
(フルオートのみ)
浴そうにお湯や水をはったままにする
※浴そう水を自動で循環させることにより、ふろ配管の凍結予防運転をおこないます。



入浴後排水をせず、お風呂にお湯を残しておきます。(※ポイントは循環口の中心から、10cm以上)
外気温が約3℃より低くなるとふろ配管の凍結予防運転を自動で行います。
残り湯がない場合は、水をはってください。(水がないと循環口から水が出たり、30分おきに作動音があります)

Q エラー「F12」、「H94」の表示が出て、蛇口からお湯が出ない。

A 圧力異常検知の表示です。
給湯機(貯湯ユニット)の給水配管が凍結していることが考えられます。凍結した状態で沸き上げ運転をすると、「F12」を表示し運転が停止します。

- 処置方法
貯湯ユニットの漏電しゃ断器を60秒以上「切」後、「入」にするとエラー表示が解除されます。
給湯栓(お湯側蛇口)を少し開いて解凍するのを待ちください。
エラー表示が解除されない場合は販売店にお問い合わせください。
- 今後の予防

リモコンの給湯温度を「水」に設定いただき、1分間に200ml程度出るよう、給湯栓（お湯側蛇口）を開けてください。
 ※一部「水」設定ができない機種がございます。



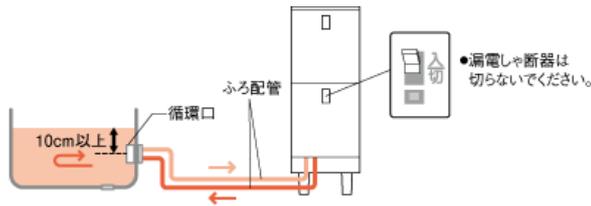
Q エコキュートの凍結予防方法は？

A

(1) ふろ配管の凍結予防
 (フルオートのみ)

浴そうにお湯や水をはったままにする

※浴そう水を自動で循環させることにより、ふろ配管の凍結予防運転をおこないます。



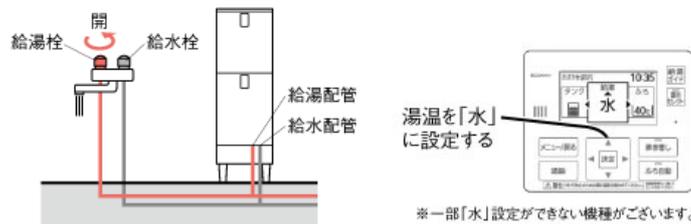
入浴後排水をせず、お風呂にお湯を残しておきます。(※ポイントは循環口の中心から、10cm以上)
 外気温が約3℃より低くなるとふろ配管の凍結予防運転を自動で行います。
 残り湯がない場合は、水をはってください。(水がないと循環口から水が出たり、30分おきに作動音がします)

(2) 給水・給湯配管の凍結予防

外気温が0℃以下になると、保温工事を行っていても、給水・給湯配管が凍結することがあります。

このようなときは、リモコンで湯温を「水」に設定して給湯栓を少し開いておいてください。

1分間に200ml（コップ1杯分）程度の水がでるように、お湯側の蛇口を開けてください。

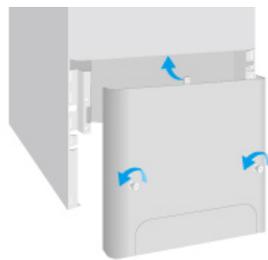


(3) 貯湯ユニット部 給水・給湯配管の凍結予防

●風の強い場所のとき

配管に直接風があたると、熱をうばわれ配管の温度が下がり凍結することがあります。

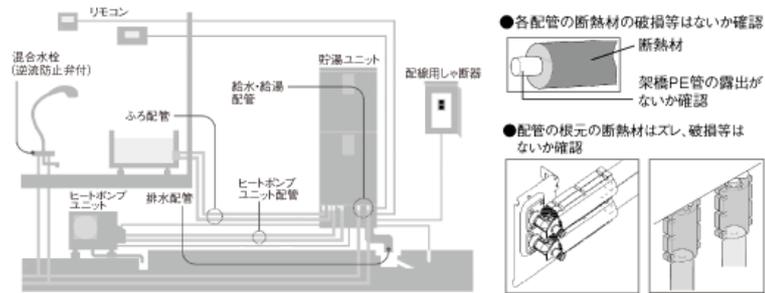
脚部化粧カバー（別売）を取り付けると、風よけの効果があります。



(4) 各部配管の保温材

給水・給湯配管、ふろ配管、ヒートポンプ配管は断熱材で覆われています。断熱材が破損していると凍結することがあります。

破損している場合は、販売店に連絡してください。寒い冬がくるまでにご確認ください。



- 各配管の断熱材の破損等はないか確認
断熱材
架橋PE管の露出がないか確認
- 配管の根元の断熱材はズレ、破損等はないか確認

保温工事をしていても周囲温度が0℃以下になると凍結します。
機器や配管が破損する場合がありますので、凍結予防ヒーターを巻いて加温してください。

Q 寒くなったけどお湯は足りませんか？

A 寒くなると、お湯の使用量が増えてお湯が足りなくなることがあります。

- 台所リモコンに **給湯ガイド** や **お知らせ** スイッチがある場合は、おすすめの沸き上げモードが確認できます。

「おすすめモード」をごまめに確認し、必要に応じて「おまかせ」に変更
(メニューより「沸き上げ設定」を選ぶ)

- **給湯ガイド** や **お知らせ** スイッチがない場合

必要に応じて、メニューより
「沸き上げ設定」を選び「1日に沸かす湯量」を
「おまかせ」または「たっぷり」に変更

- お湯が足りなくなるかも…と思ったら、早めに **沸き増し** を押してください。

Q お湯がぬるい時はどうしたらいいですか？

A お湯の設定温度を高くしてください。

- ・給湯温度 (シャワーや蛇口) を高くする。
- ・浴そうの湯はり温度を高くする。

※機種によって、操作方法が異なります。



Q 残湯量表示があるのに『追いだき』ができない。

A タンク内が全体的にぬるくなっています。

- 前もって (約 30 分～約 1 時間)、台所リモコンの **沸き増し** を押してください。

- 「高温たし湯」機能があれば「高温たし湯」をお試しください。

